

社 報



努力は必ず報われない

来年は採用ゼロに

毎年7月になれば、各高校に求人票を送付するのに、忙しい日々が続くのですが、昨今の不景気を受けて、来年の新規採用は見送ることいたしました。

職人さんの高齢化を考えれば、若い力を迎え入れたいのですが、これだけ仕事が少ないと仕方ありません。

売上回復・業績回復を待たねばなりません、厳しい状況が続くと予想されます。



暑中お見舞い申し上げます
皆さん体調には十分注意して下さい

努力が尊いことは、言うまでもありません。職場でも家庭でも、努力という言葉が良く使われます。

前から思うことではありましたが、良く世間では、努力は必ず報われるから、などと言いますが、これは、間違いであると思うのです。

その間違いは、どんどん拡張されていって、最近では、努力をしたことに対して、対価(報酬)を求めようという言い回しも聞かれます。もちろん、皆が皆、そういう言葉を使っているわけではありませんが、言葉の使い方には、私達も十分に注意をしなければなりません。

正しくは、「努力は必ず報われると信じて」ということです。

例えば、受験勉強をして、授業や塾以外でも、大変な努力をして勉強をしたとしても、志望校に必ず入れる保証などはありません。

そう、努力は必ず報われるとは限らないのです。

スポーツ選手でも、有名な選手で、高額収入を得ていても、チーム練習以外のところでも懸命な努力をして、自分の力を磨きますが、これが、次

のシーズンに必ず報われるかと言うと、そうではありません。

そうです。報われるかどうか分からないから、努力する姿が尊いのです。必ず報われる努力などは、あり得ないことです。もしあるとすれば、それは努力ではなく、仕事とでも言うべきものなのでしょう。

その当りを混同すると、仕事でこれだけ努力をしたのだから……、などと言う言葉が出るようになります。仕事を頑張るのは当たり前の話です。仕事に就く時には、この仕事で頑張ります、と言って、仕事に就いたにも関わらず、頑張らないとすれば、おかしな話になってしまいます。

私達は自分の能力を向上させる為に努力をしなければなりません。そしてその努力は必ず報われることはないとしても、個人の力が向上すれば、その努力は生きたことになり、報われずとも無駄にはなりません。尊い努力をしたことになります。

私達は、努力がいつか報われると信じて、もし報われないことがあったとしても、くじけずに努力を続けていきましょう。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

交通災害(物損事故)が発生

8月3日(月) AM6:40頃
竜華建設作業所に向かう、当社所有のマイクロバス(日産:キャラバン)が、コンビニに立ち寄り出発する際に、バックしようとしたところ、電柱に激突したものの。

運転者: 樽谷 忠和

所属: 竹島部

被害状況: 物損事故(後部ガラス破損)

当時、車には大勢が乗車しており同乗者が死角を作り、後部が確認しにくい状況でありました。

朝の時間、職場に向かう時間で、遅刻をしてはいけないという焦りがあったのかもしれませんが、同乗者の誰かに降車してもらい、後部を確認する必要があったと思います。

同乗者も運転者に配慮を!

2009年 安全成績

現場災害 H21.1.1-H21.8.9

休業災害 ----- 1

不休災害 ----- 1

物損災害 ----- 0

その他 ----- 0

合計 ----- 2

交通災害 H21.1.1-H21.8.9

人身災害 ----- 0

物損災害 ----- 2

合計 ----- 2